

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

2026年  
8月1日発行  
No.554

August

8

特集

# がんに克つ! ③⑤ がん治療を支え、導く 「支持医療」 P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 支持医療科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト 理学療法士 P-6



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ

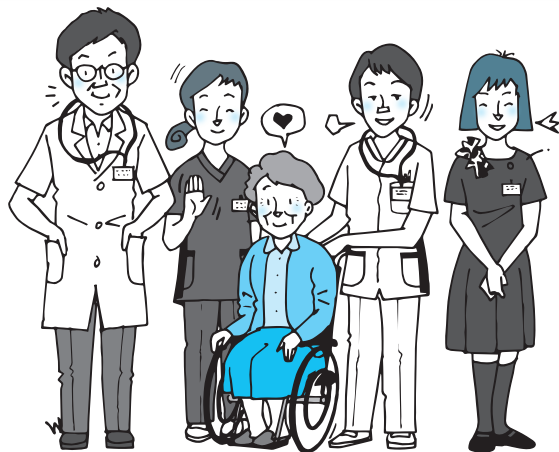


社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

# がん治療を支え、導く「支持医療」

日本人の2人に1人が一生のうちに一度はなるといわれている『がん』。シリーズ「がんに克つ!」では、日本人がかかりやすいがんを中心に、その特徴・最新治療・予防法などを紹介します。



社会保障が充実し、私たちは少しずつ長生きできるようになりました。しかし、患者さんの不安は軽減したでしょうか?残念ですが、答えは『No』です。人は苦難に直面すると迷い、不安を感じるからです。でもご安心ください。支持医療は、がん治療に臨む患者さんや治療を終えたサバイバーの方々を広くサポートいたします。

## 『しびれの軽減』

がん治療の合併症に術後の神経痛や薬物療法に伴うしびれがあります。四肢のしびれは日常生活に影響し、運動量が低下しやすくなります。しかし、運動や筋力を保つことは、予定通り治療を続け、心地よく生活する上で重要です。当院では理学および作業療法士が運動療法に取り組んでいます。



## 『抗がん薬投与のサポート』

がん薬物療法が進歩し、医薬品が増えました。点滴する薬剤では回数が増えると注射しづらくなります。患者さんの負担が増えることのないよう安全な医療機器(ポート)を案内し、必要に応じて処置いたします。

# 『皮膚トラブルの対処』

がん治療では、皮膚がダメージを受けたり、爪の周りに炎症が起きて痛みを伴うことがあります。きれいに洗い、テーピングで処置すると痛みは軽減し、日常生活に対する影響は少なくなります。



かつて、アフガニスタンへ渡った中村 哲先生は、“**求められていながら、誰も行く医師がない場所があれば、そこへゆく。なすべきことを誰もなさなければ、それをやる。**”と仰いました。中村先生は、私ども医療者に対して「いま取り組むことは何か？」を問いかけます。この答えの1つが、支持医療ではないかと私は考えています。いつでもご相談ください。



文責：支持医療科 部長 平川 聡史

## インフォメーション

イベント情報

参加無料・申込不要

遊びにきてね!

### 第16回 みんなで健康ゼミ マタニティフェスタ

未来のママパパ、妊娠・子育て中の方、そのご家族も大歓迎!

これから妊娠・出産を考えている方、そのご家族、妊娠についていろいろ知りたい方など、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

▶ 日 時 …… 9月5日(土) 13:00~16:00 ※パネル展示は10:00~

▶ 会 場 …… プレ葉ウォーク浜北 1階プレ葉コート

▶ 内 容 …… ●ドクター&助産師&薬剤師 相談コーナー

●理学療法士・作業療法士による骨盤ケア体験

●いのちの授業 ①13:30~ ②15:00~

●ベビーケア体験 ●妊婦体験 ●パネル展示

詳しくは病院ホームページをご覧ください ▶



▶ 問い合わせ …… 学術広報室 TEL 053-474-2753 (平日9:00~17:00)

## 満足度調査のお知らせ

患者さんのご意見を病院運営に活かし、病院サービスの改善に取り組むことを目的に、下記の日程で調査を実施させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

|      | 外来調査            | 入院調査           |
|------|-----------------|----------------|
| 実施期間 | 8月3日(月)~14日(金)  | 8月1日(土)~31日(月) |
| 対象者  | 期間中に外来受診される患者さん | 期間中に退院される患者さん  |
| 実施方法 | 外来スタッフより調査票を配布  | 病棟スタッフより調査票を配布 |

## 今月のことば

色：青い海

白亜の灯台から眺める海は弧を描いて輝きます。でも、海底には水温上昇にあえぐ生き物たちがたくさん。青い海、青い空、みんなで守りましょう。

新任  
医師紹介



整形外科  
シバタ ケイスケ  
芝田 圭佑  
東京慈恵会医科大学  
(2023年卒)  
※7月着任

## 支持医療科

誰もいない場所で、なすべきことをやる



がん治療の進歩は目覚ましく、新たな選択肢が増えることは、患者さんにとって福音です。しかし、治療の選択は患者さんに委ねられています。また、副作用に耐えつつ病院に通い、時には合併症への対処も求められます。本来、病気を治すために病院にかかりますが、医療によって心身ともに消耗し、社会的に弱い立場に置かれることもあります。この課題や不安を患者さん・ご家族とともに一緒に考え、軽減することが支持医療であり、支持医療科が果たす役割です。

支持医療は各スタッフが患者さん・ご家族へ提供するものです。受付・医療クラークとともに看護師をはじめとする専門職が連携し、患者さんにお話を伺いながら課題に対処しておりますので、気軽にお声がけください。医師も相談できる場所にありますので、どうぞ安心して「支持医療外来」に訪れてください。

文責：支持医療科 部長 平川 聡史（写真後列左）



## 理学療法士

がん治療の伴走者として  
— 支持医療における理学療法士の役割 —

がん治療を成功させるには、手術や抗がん剤といった「がんを叩く治療」だけでなく、副作用や合併症を予防・軽減する「支持医療（守りの治療）」が欠かせません。私たち理学療法士は、治療に伴う体力低下を防ぐための運動療法やご自宅での自主トレーニングの指導、手足のしびれ・むくみに対する専門的ケアなどを通じて、患者さんが「動ける体」を維持あるいは回復されるように治療中から治療後まで全力でサポートいたします。

医師や他職種と連携しながら、抗がん治療による身体へのダメージをできる限り少なくする方法を考えるだけでなく、抗がん治療が終わった後も続く症状にも寄り添いながら、患者さんが日常生活の質を維持し、自分らしく前向きに生きていけるように心の支えになればと思っています。

文責：リハビリテーション部 理学療法士 川野 清香（写真右）



# 聖隷浜松病院からのお知らせ

## 初診の方へ 紹介状をお持ちください

当院は紹介受診重点医療機関です。症状がある場合は、**まずかかりつけ医に受診・相談**をしてください。当院では診療の状況により、当日受診など受け入れできない場合があります。他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る**選定療養費として7,700円(税込)**を別途負担いただいています。紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。患者さんから予約する場合は、診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

### ▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝日を除く)

## 再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡ください。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

### ▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

## 産科の受診(初診)をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、**紹介状は不要**です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

### ▶ 産科外来(産科初診専用ダイヤル) ☎053-474-3067

(月～金曜 14:00～16:45/祝日を除く)

## 面会の方へ

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会を遠慮いただいています。  
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

## ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

## 医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



ジョイント・コミッション・インターナショナル 認証  
日本医療機能評価機構認定  
地域医療支援病院



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中央区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明